

リリースエピソード

リリースエピソードと

面談する





リリース…



リリース バイス
大丈夫か?



行こう



...



君こそ…
気がついたらまた
集中しすぎてるよ

疲れてない？

もうすぐ大戦が
始まる…

そんなこと言うなんて
君らしくないな

君を後方支援に
回したい

本音を言えば

廃墟から戻ってきてから
なんか考え込んでるね





返してほしいけれど
私から...

リリース...

奪いに来なよ

残された時間
もう少ないよね...

えっちなこと
してみたいな...

きみ...
本気?





軍の中で恋愛は
しないって
言ってたかった？

そんなこと、
気にしないで
いいからね…

今は特にね…

つまり
俺に惹かれたのか？

うるさこ



この巨乳
すごいな

無駄には
できない!



お前の胸
使わせてもらうよ



気持ちよすぎる...

俺も気持ちよくしてやる

あの黒いドレス君にすごく似合うと思うんだ

急にどうしたの…覚えててくれたんだ

ちょっと気になってきた？

まさか…

おや？

アンダーソン意地悪だね

そこ、柔らかくて濡れてるのに全然説得力ないね

ああ

もう決壊しちゃったじゃん



結構我慢するじゃん

そらっ!

気持ちよすぎる……!

やばい!
これ何なの?!

アンダーソン!
やめて……

はあああっ!





はーっ

ああ

女神のなか
確かにきついな

はあ

はあ

女神と寝て
格が上がったか？

はあ

ミミズ千匹
みたいじゃん

はあ

はあ

う…
きもち

やめられない！

おやっ♡





俺の腕前、
なかなかだろ？

俺はためらわず
お前を孕ませる

やだ：
言わないで…

子供ができれば
戦場に行かなくていい
悪くないだろ？

アホなの？



私…子宮はあるけれど
妊娠する機能は
ないの…

その巨乳も…
軍用品か

失望した？



つまり
中に出しても
何度でも妊娠
しないってこと？

…私はただの
軍用品なんだから

そうか…

…わかった



すく深い!!

ダメ♥

…痛い

はちゅ

アンダーソン!

ぽちゅ

ぽちゅ

リリース
すごく締まるよ…

ぽちゅ

イク!!



何考えてるんだろう…

ただ女の子の夢を見て
自分を騙してるだけなんだ…

このまま
沈んでいったら
いいことなんてない

残された時間が
どれくらいかも
分からないのね…

アンダーソン…

服を台に置いた

あ…ありがとう

バカだな…私





どうかな？

ゴリラがあんなに着



こなすのは
初めて見た…

あ、あの…
リリーバイス！

ふふっ

ドキドキした？

…ただ、
女神のウェディング
ドレスの夢を
叶えたかっただけだ

戦場であんまり
無理しないで…

お願いだから、

ハッ

ハッ

フッ



頑張らなきゃ…

式に誰も来てくれ
なくなっちゃうね



勝利の女神の君が泣く姿
誰にも見せたくない



本当にありがとう…
このドレスを私にくれて



あの時…



初めて私を
抱きしめてくれた理由
覚えてる？



キーン

君と過ごした時間を

面談の時間だなんて
思ったことは
一度もない



やっぱり
覚えていたか

嬉しい



和

キーン



俺たちにはまだ、
俺たちだけの
時間があるんだろ？

ドキ

ドキ

ビク

ムニムニ

ムニ...



ああ

はあ

おほ...

おお

ビュ

ガッ

ああ...

リリース!

ビュ

ビュ

ビュ

ガッ

ビュ

ポッ

どう?
気持ちいい?

ビュ

はあ

はあ
あ

ポッ

はあ
あ

くすぐりたいよ

ポッ

ギュ

ポッ

ガッ

ポッ

ガッ





もっと奥に…
もっと深く…



続ける？





はははっ
私たち駆け落ち
みたいだね

お前が子供みたいに
笑ってるの
知られたらどうする？

ずっと着て
いたいな…



ここに埋めてくれ

忘れずに
会いに来てよ

そんな冗談はやめろ



ここで年老いて
いきたいな



ねえ

…もし俺が
失敗したら



あとがき

こんにちは、NRです。
いつも温かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。
気づけば、これまでに何冊かのニケ作品を作らせていただきましたが、
そのすべてが決して簡単な道のりではなかったと感じています。
時には、創作への情熱を失ってしまうのではないかと
不安になる日々もありました。
今回もまた、女神部隊シリーズに戻ってきました。
そんな中で、リリウィスとスノーホワイトの物語が、
私を再び前に進ませてくれました。
感動はもちろんのこと、
それ以上に、ニケという世界観の深みに触れ、
リリウィスというキャラクターの魅力に改めて惹き込まれていきました。

今作は、私自身のリリウィスに対する解釈を、
できるだけ素直に、そして少しでもわがままな表現で描いた作品です。
どうか、その想いが届きますように。
リリウィスは、初代ニケとして、最強の兵器でありながら、
それでもなお、「愛を求める一人の人間女性」であることを忘れていません。
だからこそ、私は彼女がアンダーソンに抱く想いや、
その心の奥にある恐れを描きたいと思いました。
そして、その象徴として生まれたのが「黒いウェディングドレス」です。
それは、彼女の内面を映し出すための一つのアイテムでありました。
そんな想いを込めて、彼女がそのドレスを纏う姿を想像しながら、
一ページ一ページを描いていきました。

この作品が、リリウィスという存在に対する、
ささやかながらもひとつの“補完”のようなものになれば、
これほど嬉しいことはありません。

著者	NR ノワール
発行日	2026/8/16
発行	Noir Complex
印刷	サングループ
Mail	nrdoujin@gmail.com
X	nrnoir0419_18
Pixiv	755764



NR

ノワール

NOIR COMPLEX

NIKKE FAN BOOK C108